

子どもの貧困問題に取り組む 地域の担い手づくり養成研修

周南市は、平成29年度に「子どもの生活に関する実態調査」を実施し、今後、この調査結果を踏まえて、子どもの貧困対策に推進することとしています。そのため、市内各地域で各種支援事業を効果的・効率的に実施できるよう、市と連携して、地域において支援が必要な子どもの実情を把握し、必要な支援を検討し、支援ができる関係機関等につなげる、あるいは、自ら企画立案、実施する「地域の担い手」を養成する研修を実施します。

<研修の内容>

①前期研修（H30.7月実施）

- ・周南市の実情を知る
- ・子どもの貧困問題や対策、県内取組事例を知る

②後期研修（H30.10～11月実施）

- ・県外講師による先進事例紹介
 - ・支援活動のノウハウ、事業計画づくり
- ※詳細は別途お知らせします。

前期研修 どの会場も参加可能です〔1会場30人程度〕

〔福川〕 7月14日（土）13:30～16:30

新南陽ふれあいセンター（周南市福川南町2-1 TEL.0834-63-5000）

講師：栗屋 浩さん（岩国市社会福祉協議会由宇支部長）

〔須々万〕 7月21日（土）13:30～16:30

須々万市民センター別館（周南市須々万本郷480-11 TEL.0834-88-2248）

講師：荻 隆宣さん（ながとチャイルドサポート協議会代表）

〔徳山〕 7月25日（水）18:00～20:30

徳山保健センター（周南市児玉町1-1 TEL.0834-22-8552）

講師：横山順一さん（山口県立大学社会福祉学部准教授）

〔櫛浜〕 7月28日（土）13:30～16:30

櫛浜市民センター（周南市大字櫛ヶ浜458 TEL.0834-25-0555）

講師：岩金俊充さん（スクールソーシャルワーカー）

○当日のプログラム（徳山会場は開始時間が異なります）

13:00 受付開始

13:30 周南市「子どもの生活に関する実態調査（29年度）」結果報告（周南市次世代支援課）

14:15 子どもの貧困問題の課題と対策の必要性（NPO法人山口せわやきネットワーク）

15:00 各講師から県内取組事例の紹介、意見交換

16:30 終了予定

〔対象者〕周南市・周南市教育委員会・周南市社会福祉協議会の職員、担当者。NPO法人役職員・ボランティア、民生委員・児童委員、福祉員、青少年相談員、教員、放課後児童クラブ職員、スクールソーシャルワーカー、社会福祉士、児童相談所職員など。子どもの貧困対策に関心がある、また活動している方。

〔会場〕上記のとおりですので、各自でご確認ください。

〔定員〕各会場 30名程度 <参加無料>

〔主催〕特定非営利活動法人山口せわやきネットワーク〔こども明日花プロジェクト〕<周南市委託事業>

申し込み

裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、下記にご連絡ください。

<お申込・お問い合わせ先>
周南市次世代支援課
TEL:0834-22-8457
FAX:0834-22-8351

<事務局>NPO法人山口せわやきネットワーク
〔こども明日花プロジェクト〕
TEL: 070-3777-1187 (児玉)
E-mail (問合せ専用):sanka.asuhana@gmail.com



申込ページは
こちら
(右QRコード)



講師プロフィール

〔福川会場〕

粟屋 浩さん 岩国市社会福祉協議会由宇支部長

社協職員として、長年にわたり地域福祉の現場で活躍。昨年7月、市社協が中心となり、地域の関係者と協力して、地域の誰もが利用できる「老いも若きもゆうあいこども食堂」を開設し、まもなく1年を迎える。当初、50人くらいの参加者が最近では150人を超え、同時に開催する行事も餅つき大会や和太鼓演奏など多彩、多くのボランティアの参加もあり、大盛況となっている。

〔須々万会場〕

荻 隆宣さん ながとチャイルドサポート協議会代表、浄土寺(長門市渋木)住職

地元の有志が集まり、こども食堂開設に向けて協議会を立ち上げ、昨年11月、「深川ルンルン食堂」をスタート、毎月1回実施中。地元から寄付された食材と多くのボランティアが集まり、地域の誰もが利用できることから、回を重ねる毎に参加者が増加している。

〔徳山会場〕

横山順一さん 山口県立大学社会福祉学部准教授

北九州市役所で生活保護ケースワーカーを経験後、山梨学院短期大学を経て、現在は山口県立大で要支援家庭への生活支援などを研究。山口県子どもの貧困・ひとり親家庭等対策推進協議会会長。

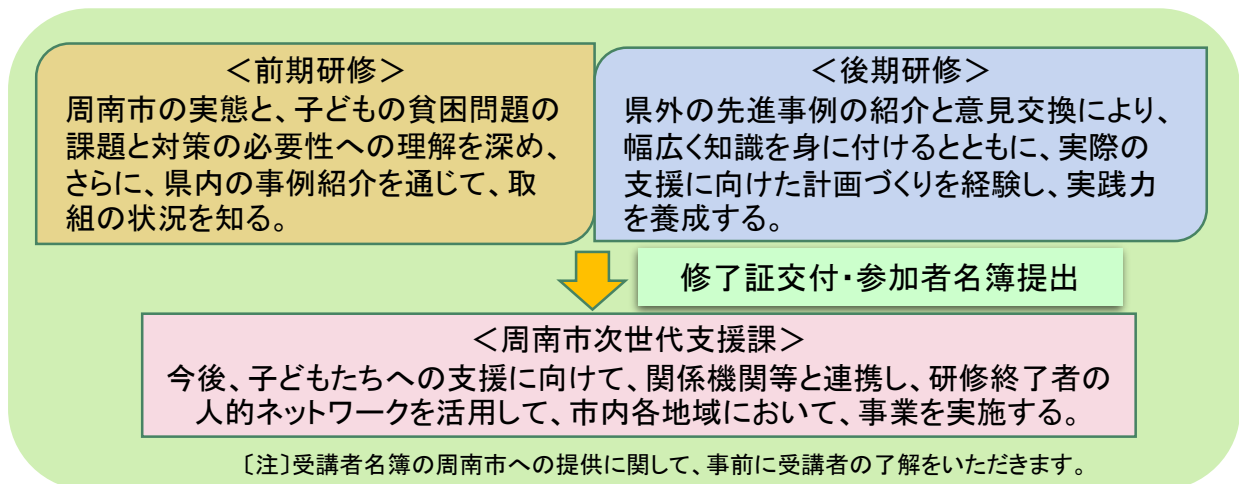
〔櫛浜会場〕

岩金俊充さん スクールソーシャルワーカー(SSW)

やまぐち総合教育支援センターエリアスーパーバイザー

県内のSSWのリーダーとして、幅広く活動し、多くのSSWへの指導を行っている。自らも多くの困難ケースを担当し、こどもや親への支援を実践し、たくさんの成果を上げている。県外での講演も多数。

地域の担い手づくり養成研修の流れ



参加申込書 <FAX:0834-22-8351 周南市次世代支援課>

（ふりがな） お名前			
所属団体等		役職名	
住 所 （所属先・個人）	〒		
電話番号 （所属先・個人）	電話： FAX：	メールアドレス （所属先・個人）	
参加希望会場 （○を付ける）	7/14福川 ・ 7/21須々万 ・ 7/25徳山 ・ 7/28櫛浜		

※申込書に記入していただいた個人情報は、本事業の運営を行う目的以外には利用しません。